

サポートルーム

学級だより

2025年2月4日(火)
サポートルーム2月号

特別支援教室拠点校 町田市立町田第三小学校

立春を過ぎ、暖かい日が増えてきました。サポートルームの子供たちは、変わらず元気いっぱいにご過ごしています。1月から新しい仲間が入り、顔ぶれが変わったグループもありますが、人間関係も少しずつ形成されてきたように思います。暖かくはなりましたが、まだまだ感染症の流行が心配な季節ですので、ご家庭でも体調管理をよろしくお願いたします。



保護者会について

日程が学校ごとに異なりますので、ご確認ください。場所は各校のサポートルームの教室です。欠席される方は事前に連絡帳などでお知らせください。またご質問などありましたら担当教員までお知らせください。

3/10(月)	3/11(火)	3/18(火)
町田第三小学校	南第一小学校	町田第五小学校
14:30~	15:45~	11:00~
<<概要>>・校長あいさつ ・今年度の指導の様子 ・質疑応答 ・保護者懇談 ・来年度の指導体制について(町田第五小のみ)		

面談について

今年度の3月退級予定の児童について、面談を行い、今後の支援についての意向をお聞きしたいと思います。担当から個別に声をかけさせていただきますので、よろしくお願いたします。(それ以外の方で、希望される場合は連絡帳にてご連絡ください。)

確認書について

来年度サポートルームで指導を受ける児童は、町田市の教育委員会に確認書を提出します。確認書は1月中に連絡帳に同封しましたので、記入例を参考に記入いただき、担当か担任へお渡しください。(1月入級の方は、面談でご記入いただきましたので、提出は不要です。)

学校生活支援シートについて

来年度の支援のための引き継ぎとなる学校生活支援シートを作成しました。2月中にお渡しするので、サインをお願いいたします。各学校で確認・提出の仕方が異なりますので、配布されました資料をご確認ください。変更がありましたら連絡帳にてお知らせします。

町田第三小学校

低学年「体を動かそう」

立位バランスや後出し足じゃんけん、背中でボール運びなど、体の様々な部位を使ったり、頭と体を同時に使ったりしながら運動に取り組みました。転がしボールドッジでは、いろいろな方向から転がってくるボールに「きゃ〜!」と言いながらもよく見て避けて、楽しんで活動しました。

町田第五小学校

低学年「協力ゲーム」

みんなで運送屋さんになってサポートルームにあるものを運びました。「誰かこっちを手伝って〜!」「たらいにボールを入れて運ばない?」という言葉をかけ合い、工夫しながら運ぶことができました。1回目より2回目のタイムが縮まると「よっしゃ!」と嬉しそうでした。

南第一小学校

低学年「スピーチ」

「ゆっくり、はっきり、聞こえる声で話す」ことを目標にしてスピーチをしました。どの子も堂々とみんなの前で話すことができる姿に成長を感じました。さらに友達のスピーチを聞き「わあ。すごいな。」と言ったり「〇〇のどんなところが好きですか?」と質問したりすることができました。

高学年「聖徳太子ゲーム」

同時に3人が違う言葉を言い、誰が何と言ったかを聞き分ける活動をしました。「〜さんだけ、大きな声で言ってください。」など、上手に頼みながら、言葉を聞き分けることができました。最初は難しそうでしたが、繰り返し聞くことで「分かった〜!」と嬉しそうなお声が響きました。

高学年「体を動かそう」

腕立てじゃんけんや馬跳び、大縄しりとりなど全身を使って運動をしました。腕立てじゃんけんでは「疲れた〜!!」「もう腕が動かない!」と言うほど体を動かすことができました。自分の体の動きを考えながら「まだまだ腕立てできるよ。もう1回!」と楽しく取り組みました。

高学年「伝えよう」

衝立てをした状態で、間違い探しや絵探しを行いました。言葉のみで分かりやすく伝えることに難しさを感じながらの活動でした。相手に伝わるように考えて「自分から見て右上に、〇〇している絵はありますか?」と、より具体的な言葉で伝えようとする姿が見られました。